

様式第9号（第6条関係）

平成30年 4月 5日

松江市議会議長 森脇勇人 様

会 派 名 市民クラブ

経理責任者名 森本 秀歳



平成29年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成29年度政務活動費収支報告書

会派名 市民クラブ

1 収 入

政務活動費 660,000円

2 支 出

(単位：円)

| 科 目       | 金 額     | 備 考                  |
|-----------|---------|----------------------|
| 研 究 研 修 費 |         |                      |
| 調 査 費     | 197,580 | 子どもとメディア全国フォーラム(福岡市) |
| 旅 費       |         |                      |
| 資 料 作 成 費 |         |                      |
| 資 料 購 入 費 |         |                      |
| 広 報 費     | 468,756 | 議会だより発行・折込           |
| 広 聴 費     |         |                      |
| 合 計       | 666,336 |                      |

3 残 額 0 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



領収書貼付用紙

|  |   |
|--|---|
| 使 途  | 第9回 子どもとメディア全国フォーラム 福岡市(1/27~28)旅費領収書<br>市民クラブ4名分 |
| <p data-bbox="119 443 215 472">【貼付欄】</p> <div data-bbox="215 600 1289 1055" style="border: 1px solid black; padding: 50px; text-align: center;"><h1 data-bbox="432 772 1062 880">旅費別紙参照</h1></div> |   |

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 市民クラブ 】

# 領収証

Receipt

領収証No. 171124-0022-0002  
ReceiptNo.

Received From  
市民クラブ 様

印紙税申告納  
付につき神田  
税務署承認済

領収金額 The sum of **¥119,840** (JPY)

領収日 2018.01.24  
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。  
The abovementioned sum of money is duly received.

但し In payment of JR券

(<sup>1/27</sup> せせ26号 下江~岡山  
のせみ5号 岡山~博多  
乗車券 博多~下江(往復))

(<sup>1/28</sup> 乗車券 下江~博多(往復)  
せせ160号 博多~岡山  
せせ27号 岡山~下江)

@29,900x4枚

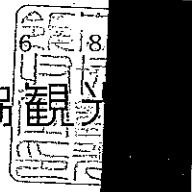
入金内訳 (Form of payment)

| 入金内訳 (Form of payment) | 金額 (Payment) |
|------------------------|--------------|
| ■ 現金 (Cash)            | ¥119,840     |
| 小切手 (Check)            |              |
| 銀行振込 (Bank remittance) |              |
| クレジットカード (Credit card) |              |
| 旅行券 (Travel ticket)    |              |
| ギフト券 (Gift ticket)     |              |
| その他 (Other)            |              |
| 合計金額 (Total)           | ¥119,840     |

東京都千代田区外神田 1-1-1

**TOUR** 株式会社農協観光  
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 島根支店  
(Office)



印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。  
What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

領収書貼付用紙

|  |  |
|--|--|
| 使 途  | 第9回 子どもとメディア全国フォーラム 福岡市(1/27~28) 旅費領収書<br>市民クラブ4名分 |
| <p>【貼付欄】</p> <div data-bbox="217 584 1286 1039" style="border: 1px solid black; padding: 50px; text-align: center;"><h1>参加費別紙参照</h1></div> |  |

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 市民クラブ 】

### 領収書貼付用紙

|     |   |
|-----|---|
| 使 途 | 第9回 子どもとメディア全国フォーラム 福岡市 (1/27~28) 旅費領収書<br>市民クラブ4名分 |
|-----|---|

【貼付欄】

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

★ 16,000-

但 1/27-28 子供とメディア全国フォーラム旅費(4名分)として  
2017年11月8日 上記正に領収いたしました

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 内 訳<br>税抜金額<br>消費税額等(%) | 〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固1-13-16<br>コスモ警固ロイヤルホテル404<br>TEL 092-724-6323 FAX 092-403-6262<br>特定非営利活動法人子どもとメディア |
|-------------------------|---|

取 入  
印 紙

コケヨウケ1097

## 参加費別紙参照 (振込手数料有り)

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 市民クラブ 】

フォーラムの参加について

会場

ご利用明細

なみきホール

福岡県福岡市東

ただいまのご利用明細をお確かめのうえ大切にも持ち帰ってください。なお、裏面のご案内をあわせてご覧ください。

STEP1 参加の申込み 受付開始 2017年 10月 1日

専用用紙

下記「参加申込票」に記入の上、事務局までFAX送信または郵送してください。

ホームページ

子どもとメディアホームページ

http://kmedia.main.jp

フォーラムページ内の「参加お申込みフォーム」からお申し込みください。

年 月 日 29-11-08  
 取扱店番 機番 受付番号 取引 お取引内容  
 0010 460126 V 振込  
 銀行番号 支店番号 口座番号  
 お取扱紙幣 5千円 千円 千円 千円 千円 千円  
 002 1000 1000 1000 1000 1000 1000  
 お取扱硬貨 千円 千円 千円 千円 千円 千円  
 002 1000 1000 1000 1000 1000 1000  
 お取引金額 ￥16000  
 銀行使用欄 時刻 003196 1134  
 お取引後の元帳残高

フリコモサキ  
 トクヒヨト"モトメテ"イサマハ  
 ツモリリョウジ"マツエシキ"カイシヤヨリ  
 テスウリヨウ ￥540  
 TEL 0852555432

※この明細票はかならずお持ち帰りください。  
 山陰合同銀行 CD6-14C 21.02x(K)

フォーラムへのお申込み下記内容で承りました、あ  
 入金の確認をもって正式な申し込み受付完了とな

▼参加費振込先 (フォーラム参加費専用口座)

福岡銀行 けやき通り支店 普通 395311

特定非営利活動法人 子どもとメディア 代表

入金の確認が出来ましたら、再度ご連絡いたしますので  
 ご入金後、2週間たっても連絡がない場合はお問い合わせください。

NPO 法人子どもとメディア 事務局 フォーラム受付担当 江頭

参加申込票

第9回子どもとメディア全国フォーラム  
 スマホ社会と子どもの育ち

締め切り 2018年1月10日(水)

定員になり次第、締め切ります。

FAX 092-403-6262

フォーラム  
 専用メール forum-9@kmedia.main.jp

|   |                   |
|---|-------------------|
| フリガナ ツモリリョウジ  | 所屬<br>(四年・2007年)  |
| 氏名 津森良治 No.158  | 松江市議会 市民クラブ       |
| (「加受付票」送付先住所 〒690-8540 郡島根県松江市末次町86   |                   |
| TEL: 0852-55-5432   | FAX: 0852-55-5533 |
| E-mail:   |                   |
| 第9回子どもとメディア全国フォーラム「スマホ社会と子どもの育ち」16000<br>参加費 4,000円(2日間通し) × ( 4 ) 名分 = ( 64000 ) 円                                 |                   |
| 備考欄: 複数人数分お申し込みの場合は会員分の氏名(フリガナ)を明記してください<br>津森良治(ツモリリョウジ)158 畑尾幸生(ハタオコウセイ)159<br>川井弘光(カワイヒロミツ)160 森本秀歳(モリモトヒデトシ)161 |                   |

お問い合わせ

NPO法人 子どもとメディア

http://kmedia.main.jp

TEL 092-724-6323

〒810-0023 福岡市中央区青園 1-18-15-404

e-mail k-media@dolphin.och.ne.jp

NPO法人 子どもとメディア

テレビ・ビデオ・ゲーム・ケータイ・スマホ・パソコン、インターネットの普及により、子どもをめぐるメディア環境は激変しています。私たちがメディアの洪水に流されることなく、子どもたちがメディア環境に主体的に向き合う力を育み、子どもとメディアの「新しい関係」を創り出すことをめざして、調査研究に取り組み、社会的課題を拓こうと努めています。



(様式 5)

# 旅費計算書

会派名

市民クラブ

| 用務先              | 福岡県福岡市東区千早四丁目21-45 なみきホール  |     |     |             |                |       |           |            |         |        |             |
|------------------|--|-----|-----|-------------|----------------|-------|-----------|------------|---------|--------|-------------|
| 用務内容             | ・1月27日(土) 13:30~17:15 スマホ社会と子供の育ち<br>・1月28日(日) 10:00~16:00 ゴリラ研究者がみたスマホ社会<br>身体発達とスマホ社会<br>メディア漬けがもたらすもの |     |     |             |                |       |           |            |         |        |             |
| 出張期間<br>(出発及び帰市) | 平成 30 年 1月27日(土) ~ 平成 30 年 1月28日(日)  |     |     |             |                |       |           | ( 1 泊 2 日) |         |        |             |
| 旅 費 請 求 明 細      |  |     |     |             |                |       |           |            |         |        |             |
| 年月日              | 曜日   | 出発地 | 用務地 | 鉄道(航空・船・車)賃 |                |       | 日当・日額旅費   |            | 宿泊料・食卓料 |        | 備考          |
|                  |  | 到着地 | 宿泊地 | 路程          | 運賃等            | 特別料金  | 日数        | 定額         | 日数      | 定額     |             |
| H30.1.27         | 土  | 松江市 |     | km          | 11,200         |       | 日         | 円          | 日       | 円      | 特企券<br>往復割引 |
|                  |  | 福岡市 | 福岡市 | JR<br>新幹線   | 10,160         | 4,070 | 1         | 2,200      | 1       | 10,900 |             |
| H30.1.28         | 日  | 福岡市 | 福岡市 | JR<br>新幹線   | 230            | 4,070 | 1         | 2,200      |         |        |             |
|                  |  | 松江市 |     | JR          | 往路に含む<br>往路に含む |       |           |            |         |        |             |
| 小 計              |  |     |     |             | 21,820         | 8,140 | 2.0       | 4,400      | 1       | 10,900 |             |
| 一人当たり合計          |  |     |     | 参 加 人 数     |                |       | 会 派 合 計   |            |         |        |             |
| 45,260 円         |  |     |     | 4 人         |                |       | 181,040 円 |            |         |        |             |

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。  
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。  
 3. 変更は朱書すること。

## ※ 路程欄

|  |   |     |   |     |   |     |   |              |
|--|---|-----|---|-----|---|-----|---|--------------|
| 1/27 松江駅   | → | 岡山駅 | → | 広島駅 | → | 博多駅 | → | 千早駅(用務地・宿泊地) |
| 6:58発 やくも6号 9:38着 9:51発 のぞみ5号 10:31着 10:32発 のぞみ5号 11:33着 JR    |   |     |   |     |   |     |   |              |
| 1/28 千早駅   | → | 博多駅 | → | 広島駅 | → | 岡山駅 | → | 松江駅          |
| 18:10発 のぞみ60号 19:16着 19:17発 のぞみ60号 19:52着 20:05発 やくも27号 22:41着 |   |     |   |     |   |     |   |              |

## 研究研修、調査 報告書

会派名 市民クラブ

1. 期 間 平成30年 1月27日(土) ～ 平成30年 1月28日(日)
2. 会 場 等 福岡市 なみきホール
3. 調査項目等  
スマホ社会と子どもの育ち  
全国フォーラム参加を通じ、子どもたちの育ちにどのような影響を及ぼしているの、  
各分野の専門家の意見を聞き、今後の子育ての一助とする。
4. 講師(対応者)  
京都大学総長 山極壽一氏、日本体育大学教授 野井真吾氏、  
東北大学教授 瀧靖之氏、平和眼科院長 富田香氏  
早稲田大学教授 前橋明氏、宮崎大学医学部付属病院長 帖佐悦男氏  
国立久里浜医療センター長 樋口進氏、浦安市川医療センターCEO 神山潤氏
5. 会派参加者名  
川井弘光、津森良治、畑尾幸生、森本秀歳
6. 調査内容・所感等

### トークセッション1 スマホ社会と子どもの育ち

●日本体育大学体育学部健康学科教授 野井真吾氏

今の子どもたちは健康状態はさほど悪くなく、体力面でも落ちるところか、やや上向いて  
いる結果が示された。ただ、すぐに疲れる、授業中じっとしてられない、朝起きれない、  
夜眠れない、うつ傾向にある、など不健康な状態にあるとのこと。これはメディアとの接触  
時間が増えたことにより、外遊びをしなくなったからと指摘があった。

●東北大学加齢医学研究所教授 瀧靖之氏

幼児期の脳の発達は生活習慣と密接に関係があり、特に人間の脳は他の動物と違い、  
様々な体験を通じて発達していくとのこと、そうした大事な時期にメディア接触が  
増えることにより、マイナスの影響がでるとのことであった。

●平和眼科院長 富田香氏

子どもの視力は2歳で0.5、5歳で約8割の子どもが1.0に達すると言われる。

また、この視力発達段階において眼球運動や調節機能を発達させるには、体を動かすことが重要と言われており、体を動かす外遊びは目の発達には無くてはならないものであり、こうした大事な時期にメディア接触時間が多ければ、視力発達の大きな障害となるとのことであった。

トークセッション2 身体発達とスマホ社会

●早稲田大学教授 前橋明氏

今の子どもたちの生活の中で、運動量が激減してきており、それが健康管理上の大きな問題点となっている。その激減の要因のひとつに、過剰なメディア接触があげられる。公園で遊んでいるかのように見える子どもたちは実は遊具に腰掛けスマホをいじっているなど、どこへ行くにも片時もメディアから離れようとしないう姿勢に警鐘を鳴らされている。

●宮崎大学医学部教授 帖佐悦男氏

子どもたちの健康に関する問題が多様化・深刻化してきており、運動過多によるスポーツ傷害、メディアの影響が大きい運動不足による機能低下があげられる。基本的な運動能力の低下は大人になっても解消されず、ロコモティブシンドロームへとつながる可能性があるため、子どもの頃からその予防が必要であるとのこと。

トークセッション3 メディア漬けがもたらすもの

●国立久里浜医療センター長 樋口進氏

インターネット過剰使用による健康障害は、アルコールやギャンブルなどと同様に、依存症に陥りやすい。すでに各学校でノーメディアデーなどの取り組みをされているところもあるが、こうした取り組みを全国的に展開していく必要があるとのこと。

●浦安市川医療センターCEO 神山潤氏

メディア使用と睡眠に関する研究から、メディアに接触する時間が長ければ、それだけ睡眠時間を減らすことになる。また、暴力的な内容が睡眠に悪影響を及ぼすとの指摘もされている。

人間の体は、昼間起きて、夜は眠りにつくようになっており、メディアの適切な使用によりしっかりと睡眠をとるようにしていかなければならないとのことであった。

特別講演 ゴリラ研究者がみたスマホ社会

京都大学総長の山極壽一氏はゴリラ研究の第一人者で、人間に一番近い類人猿であるゴリラの生態から、我々人間は何を学べば良いのか、考えさせられる内容であった。

ゴリラの生態を聞くにつけ、人間本来の持っている機能はどんどん退化していついていないかと思う内容であった。

【所感】

子どもとメディア接触について、最近ではメディアとのつきあい方的な話しが主流であったが、今回のフォーラムでは、あまり早くから接触させるべきではないという印象を受けた。

特に幼少期からの接触頻度が多ければ、悪影響が出るのは当然のことであるが、無理に遠ざけようとしてもそれが出来ないから問題視されている。

要はスマホやメディアゲームよりもおもしろいもの、興味をそそるものが無ければ、解決しないのではないかと思う。

野井教授の話しにもあったが、外遊びできる場を作ること、環境を整えることが今まさに必要なことではないかと思う。

(様式4-1)

平成29年度 政務活動費使用簿 (会派)

|                   |   |                  |           |
|-------------------|---|------------------|-----------|
| 管理番号              |   |                  |           |
| 使途項目              | 広報費   |                  |           |
| 使途内容              | 会派「市民クラブ」議会報告作成発行費  |                  |           |
| 調査年月日<br>(購入年月日)  | 平成30年 3月20日(火) ~ 平成 年 月 日( )  |                  |           |
| 政務活動費<br>支出額及び充当額 | 支出額   | (うち政務活動費充当額)     |           |
|                   | 研究研修費   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   | 調査費   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   | 旅費  | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   | <input type="checkbox"/> 資料作成費  | 議会報印刷代 213,840 円 | 193,896 円 |
|                   | <input type="checkbox"/> 資料購入費  | 議会報折込代 303,132 円 | 274,860 円 |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   | ■広報費  | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
|                   | <input type="checkbox"/> 広聴費  | 円                | 円         |
|                   |   | 円                | 円         |
| 合計額               | 516,972 円   | 468,756 円        |           |
| 備考                | 参加議員：川井弘光、津森良治、畑尾幸生、森本秀歳<br>按分：B4両面(1870.96cm <sup>2</sup> )うち対象面積(1696.46cm <sup>2</sup> ) よって発行印刷費90.63%を充当 |                  |           |

(注意)

研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名 【 市民クラブ 】

除外部分サイズ

①7.3cm×5cm=36.5cm<sup>2</sup>

②23cm×6cm=138cm<sup>2</sup>

合計(①+②)174.5cm<sup>2</sup> 対象面積1696.46cm<sup>2</sup>

領収書貼付用紙

|     |              |
|-----|--------------|
| 使 途 | 議会広報費代 (印刷代) |
|-----|--------------|

【貼付欄】

領収証

松江市議会 印刷代 様

|    |   |   |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | 9 | 2 | 1 | 3 | 8 | 4 | 0 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等 (%)

印刷料

3年3月20日 上記正に領収いたしました

〒690-0816 松江市北陵町52番2

ソアアップ合同会社

収入印紙 200円

極印

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名

【 市民クラブ 】

### 領収書貼付用紙

|   |              |
|---|--------------|
| 使 途   | 議会広報費代 (折込代) |
| <p>【貼付欄】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> </div> |              |

- (注意)
1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
  2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名      【    市民クラブ    】





# 大切な子どもたちを健全に育てるために

1月27日、28日の両日、NPO法人子どもとメディア主催の「全国フォーラム」が福岡市で開催され、会派全員で参加しました。今回のテーマは「スマホ社会と子どもの育ち」。健康学、脳科学、小児眼科、健康福祉科学など各界のスペシャリストを迎えて、スマホやテレビゲームなどのメディアとの過度な接触が子どもたちの身体に及ぼす影響と、メディア漬けにしないために何が必要で大切なことなのか、あらためて学びたい機会となりました。

- ① 現在の子どもたちが置かれている環境の下では、スマホやテレビなどのメディアとの接触を制限するのは大変難しいという現実があること
- ② 有効な対策は「スマホやテレビよりも楽しい遊び」を体験できる環境づくりであること
- ③ 外遊びで体をしっかり動かすことが



子どもとメディア主催の全国フォーラム (1月27日28日)

脳の発達や活性化を促し、児童生徒の学力向上の助にもなること

などを確認することができました。子どもたちをメディアの弊害から守り、健全に育てるために、私たちや行政は何をすべきなのか。これからは「子どもたちにとって真に必要な支援策」という問題に正面から向き合い、志を同じくする皆さんと共に考え行動してまいります。

## 地域の公共交通をきえる

全国の大都市では、地域公共交通をどう維持していくのかが大きな課題のひとつです。特にバス交通は、人口減少やマイカー普及により利用者は減少傾向にあり、民間バス事業者では不採算路線の廃止が進み、地域の存続にも影響していきます。

民間バスに代わり、自治体では「コミュニティバス」の導入を進めてきました。低料金なので利用者増の期待がありましたが、現実には利用者は増えず、自治体負担は増すばかりとなっています。

こうした状況下、路線見直し、デマンドバス導入、自治体運営など様々な取り組みを各自治体では始めています。先般視察した群馬県藤岡市では民間会社に委託しており、利用率を向上させるため乗客数が前年増となった場合は、増加人数に100円を乗じた額を上乗せするというシステムをとっています。



藤岡市のコミュニティバス「めぐるん」

コミュニティバスの3種類で構成されており、法律に基づき地域公共交通網形成計画を策定し運営されています。それぞれが路線等のすみ分けもしながら役割を担っています。高齢者人口が増え運転免許返納が増えていることが予想される中で、デマンド型バスや自治体単位の運営などあらゆる方策を考え、安心して暮らせるまちづくりを進めていかなければなりません。市民の皆さんの声を聞きながら、政策に反映させていきます。

## 島根原発の現状は

1号機 昨年、30年の長きにわたる廃炉計画を了解しました。着実に廃炉作業が行われるようチェック監視をしていかなければならないと考えます。

2号機 現在も新規制基準適合性審査が行われています。その審査の重要項目である地震関係の審査状況について、中国電力は穴道断層の評価長さや39mに見直し、地震による揺れを示す基準地震動を最大8.20ガルと評価。この評価に対して先般、原子力規制委員会が概ね受当との判断をしました。いよいよ施設の評価に移ってまいります。いずれにしてもこの審査が終了し、中国電力が再稼働の判断を行えば、島根県松江市に対して了解を求めていくこととなります。

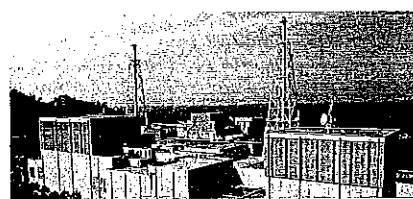
3号機 現在建設中との扱いです。但し、震災前には概ね完成しており新たに建設する原発の扱いにはなっていません。中国電力の判断ですが、新しい規制基準に基づき適合性審査に移行させるべく今後、島根県松江市

に対して事前了解を求めてくるものと考えます。何よりも安心安全を第一に取り組みます。私も重要視している視点

① 青森県六ヶ所村の再処理施設の稼働がどうなるのか。最終処分場を含めた核燃料サイクル政策について可能なものなのか。

② 原子力防災の取り組み状況。避難計画が可能なものなのか。

③ 国におけるエネルギー政策の動向。



島根原子力発電所全景

## 都市計画マスタープラン

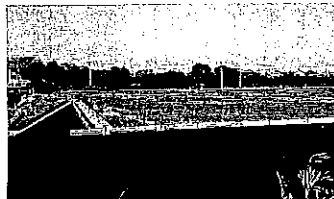
平成三十年三月にまとめられる「都市計画マスタープラン」は、今後十年間の都市計画に関する基本的な方針を示しています。

一、区域区分(市街化調整区域の線引き問題) 今すぐに線引き制度を廃止する。あるいは将来にわたって維持すること。当面は現行制度のもと、市街化調整区域の線引き緩和制度の見直し等を実施し、検証を重ねた上で本市がめざすまちづくりのための土地利用制度を慎重に見定めていくこととする。

二、中山間地域の指定を受けた地域の取り扱い 本市の都市計画区域の一部、県の中山間地域指定された地域があり、市街化調整区域を含む地域であることから、定住人口を確保することが可能な土地利用制度の構築が求められている。引き続き、市街化調整区域の緩和制度等による対応の検証を行ったうえで判断する。

開発需要が多くないこと、仮に松江市と同じ線引き制度を導入した場合現状と比較して大きくかわることから混乱を招くことが予測されるため、現在の都市計画区域を維持する。

今回は市域を旧市街地、津田古志原地域など8区域、旧町村区域8区域、16区域の地域区分に分けて地域の現状と特性を踏まえ、まちづくりの基本方針及びそれに係る具体的な施策の方向性を示した。



土地利用の見直しが求められています。

## 2018年 私の思

津森 良治 長海町 (市民クラブ代表)

我慢と忍耐。まさに議会にはこの力が大切だと考えます。長き方向に導いていけるよう頑張ります。

川井 弘光 魚町 (市民クラブ幹事)

皆さんの日々の生活にとって大切なことと話し合い、決めていくのが議会の勤めです。その一員としてさらに研鑽を重ね努力してまいります。

畑尾 幸生 南田町 (市民クラブ政務調査担当)

建設環境委員会、まちづくり委員会、市民生活に身近な公共事業、環境行政先進地のまち松江、安定した水の供給、また将来を見越したまちづくりなどに取り組みます。

森本 秀歳 東出雲町 (市民クラブ会計広報担当)

地方創生のカギを握るのは、雇用の場の確保と人材育成教育。産業振興に力を入れるとともに、ふるさと教育やキャリア教育の力を入れ、人づくりを進めるべきと考えます。課題解決のために「対話と行動」を大切にしたいと考えています。